

令和5年10月11日（水曜日）

7人2団体最優秀賞

県高総文祭
文芸部門



作品を朗読する詩部門最優秀賞の淵沢春風さん

第46回県高校総合文化祭文芸部門の文芸祭（県高文連など主催）は10日、盛岡市内丸のトーサイクラシックホール岩手で開かれ、県高校生文芸コンクールの最優秀賞に選ばれた7人2団体を表彰した。

9部門に35校から3774点の応募があった。詩部門で最優秀賞を受けた盛岡二二の淵沢春風さんは受賞作「我儘に、人間」を朗読。片思いの苦さ、甘さに現代の閉塞感を絡めた力作を堂々と披露し「楽しむ気持ちで、来年も良い作品を

手がけたい」と決意を新たにした。

併せて、第34回県高校生読書体験記コンクールの最優秀賞を盛岡北2年の齋藤芽生さんに贈った。

淵沢さんを除く最優秀賞は次の通り（かつこ内の数字は学年）。

- ▽児童文学 菅野汐那（一）
- 関一（三）▽戯曲 吉田倫樹（大船渡3）
- ▽短歌 佐藤颯太（花巻北3）
- ▽俳句 千田大和（花巻北3）
- ▽随筆 嶋菜（盛岡三三）
- ▽文芸評論 花巻南文芸部
- ▽小説 高宮花那（盛岡二二）
- ▽文芸部誌 盛岡三文芸部

（岩手日報）

この記事は岩手日報社の許諾を得て転載しています。